

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要		昭和46年		根拠法令・例規等	備前市表彰条例ほか
事業開始年度					
総合計画	大項目	基本構想	06	行政「計画推進」	
計画	中項目	基本計画	10	計画を実現する行政	
	小項目	施策	52	市長等の効率的で効果的な職務の遂行	
事務事業名	01	表彰事業	このシート作成に要した時間		1.0 時間
問	担当課(室)	秘書調整課			
合	職・氏名	係長 吉田 祐介			
先	電話	0869-64-1800			

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	郷土の誇りとしてひとしく敬愛を受ける者、行政委員、文化貢献、公共事務及び公共事務ほう助等、市勢の振興に寄与した者、市民の模範と認められる者等	
目的(何のために)	対象となる者を表彰又は推薦し、その功績、貢献を讃える	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	対象となる者を表彰又は推薦し、その功績、貢献を讃えることにより、市民をはじめ多くの方々が敬愛、賛美、共感の念を得られるようにする	

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	功勞・善行表彰事業	市表彰条例に基づき市の政治・経済・文化・社会等の振興に寄与した者を表彰する事務	○
	栄典関係事業	叙位叙勲対象者の把握と上申に関する事務	○
	名誉市民表彰事業	市名誉市民条例に基づき社会文化の興隆、市の発展に功績があった者を顕彰する事務	○

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	事業費	直接事業費	千円	145	69	97
	必要人員	人件費	千円	0.02人	190	0.01人
	事業費	費計		335	169	146
	財源	国庫支出金	千円			
		受益者負担				
		繰入金				
		市債				
	その他()					
	一般財源		335	169	146	
受益者負担比率	%	-	-	-		

結果指標	結果指標名	単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
	結果指標量	件	3	3	3
	対前年比	%	-	100.0%	100.0%
	活動コスト	円	240	169	146
	単位当たりコスト		80	56	49

事業の成果		Check				
成果指標名	年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値	
功勞・善行表彰があること	目標値(A)	1	1	1	1	
	実績値(B)	2	3	3	到達目標値	
	達成率(B/A)	200.00%	300.00%	300.00%		
成果指標設定の考え方・式や説明						
対象となる者の功績、貢献を讃え、市民をはじめ多くの方々が敬愛、賛美、共感の念を持っていただくように表彰者があること						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
効率性の評価	コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している		有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
有効性の評価	目的達成度			B
	市民参画度			B

進行年度(H26年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
		○				
説明	叙位叙勲、市表彰を適切に上申、推薦することができるように常に事前準備に務める					

総合評価		総合評価
表彰事業は、市民への活力に繋がることから、永続的に事業実施する必要である		A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
		B

平成27年度の方向性・取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止
		○				
取組目標	叙位叙勲等は突発的に発生することがあるが、事前準備を行うことで上申期限内に事務を行えるように継続して努める					

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しな

Check

Action